

令和4年度 緊急消防援助隊関東ブロック合同訓練

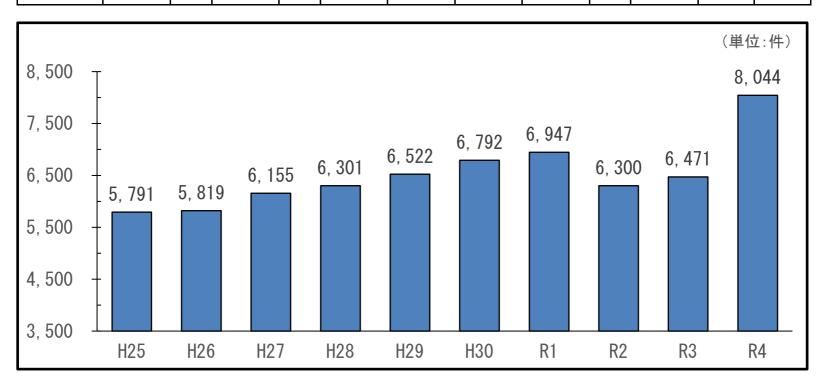
1. 救急行政の現状

- (1) 令和4年中の出場件数は、8,044件【1日平均22件】、搬送人員は6,519人【1日平均17人】です。 前年と比較しますと出場件数は1,573件の増加、搬送人員についても1,034人増加しました。 平成22年から増加傾向であった救急需要は、令和2年に減少に転じましたが、新型コロナウイルス感染 症の発生に伴い、令和4年の出場件数及び搬送人員は急増いたしました。
- (2) 心停止の社会復帰率向上のため、救急隊員が現場に到着するまでの間、その場に居合わせた人が応急 手当を正しく行えるように「応急手当の普及啓発活動の推進に関する実施要領」を定め、応急手当普及 啓発活動を積極的に実施しています。また、平成29年7月より、24時間営業しているコンビニエンスス トア全61店舗にAEDを設置し、誰でも緊急時にAEDが適切に使用できる環境を整備しました。

2. 救急出場状況

(1) 出場件数

年\種別	出場件数	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他
令和元年	6,947	50	1	8	524	105	100	947	45	74	4,536	557
令和 2年	6,300	46	0	9	496	95	71	919	39	72	4,009	544
令和 3年	6,471	39	1	13	514	108	59	902	46	50	4,197	542
令和4年1月	652	1		1	54	8	4	110	5	5	426	38
2月	555	1			37	8	1	67	2	3	393	43
3月	665	3		4	41	10	7	92	1	13	442	52
4月	660	3		2	49	5	6	83	4	7	455	46
5月	592			2	36	5	7	88	3	11	392	48
6月	647	3			43	12	7	88	2	8	435	49
7月	851	3		1	42	18	8	97	4	4	609	65
8月	752	1		1	33	16	10	76	4	12	561	38
9月	638	3			35	8	4	104	2	7	416	59
10月	622	5		3	43	6	13	93	4	3	417	35
11月	653	4			49	9	8	86	1	10	437	49
12月	757	5			56	6	7	107	4	7	497	68
合 計	8,044	32	0	14	518	111	82	1,091	36	90	5,480	590



過去10年間の救急出場件数の推移

(2)搬送人員

年\種別	搬送人員	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他
令和元年	6,103	11	1	4	459	105	99	853	34	39	3,944	554
令和 2年	5,460	8	0	1	435	93	68	792	24	53	3,446	540
令和 3年	5,485	6	1	1	429	103	59	801	25	31	3,497	532
令和4年1月	564			1	51	8	4	95	3	4	360	38
2月	455				29	7	1	58		1	317	42
3月	545			2	31	10	7	78	1	8	356	52
4月	526				37	5	6	67	2	3	360	46
5月	507				27	5	7	77	2	7	334	48
6月	558				34	11	7	76	2	5	374	49
7月	668			1	33	18	7	80	2		462	65
8月	551				23	16	9	65	2	7	392	37
9月	507				32	8	2	85	1	4	318	57
10月	512			1	30	6	13	76	3	2	347	34
11月	538	1			40	9	8	67	1	7	358	47
12月	588				46	5	6	83	2	4	375	67
合 計	6,519	1	0	5	413	108	77	907	21	52	4,353	582

(3)年齡区分別搬送人員

令和4年中

	搬送人員	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他
新生児	20										5	15
乳幼児	528				10		1	135	1		353	28
少 年	309				35		31	49	1	5	170	18
成 人	2,353			3	266	89	43	168	14	45	1,557	168
高齢者	3,309	1		2	102	19	2	555	5	2	2,268	353
合 計	6,519	1	0	5	413	108	77	907	21	52	4,353	582

(4) 不搬送件数

令和4年中

	出場件数	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他
辞退(到着前)	15									1	14	
辞退(到着後)	1,179	2			96	3	5	160	9	16	881	7
拒 否	85	2			14			19	2	2	46	
明らかな死亡	116			4	1			2		10	99	
他車(隊)搬送	10			1	1			2			5	1
傷病者無し	72	18		4	4			2		4	40	
誤 報 いたずら	62	9			1			1	4	4	43	
その他	6		-							1	5	
合 計	1,545	31	0	9	117	3	5	186	15	38	1,133	8

(5) 他市救急応援出場件数

令和4年中

	出場件数	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他
東京都	7			2	3						2	
さいたま市	11				10						1	
蕨市	70	1			5			5	1	2	51	5
川口市	4				1						3	
和光市	2			-	2							
合 計	94	1	0	2	21	0	0	5	1	2	57	5

(6)発生地域と程度別搬送人員 _{令和4年中}

	死亡	重症	中等症	軽症	その他	合計
東部管内	11	252	1,200	1,507		2,970
本署管内	20	172	904	1,100		2,196
西部管内	13	116	516	631		1,276
市外	1	6	28	42		77
合 計	45	546	2,648	3,280	_	6,519

(7)年齢区分と程度別搬送人員 _{令和4年中}

_					1,4	加生十十
	死亡	重症	中等症	軽症	その他	合計
新生児		3	15	2		20
乳幼児	1	4	110	413		528
少年	2	7	61	239		309
成 人	10	159	750	1,434		2,353
高 齢	32	373	1,712	1,192		3,309
合 計	45	546	2,648	3,280		6,519

(8)病院地域別搬送人員

令和4年中

							7144年中
		程	度			合	計
	死亡	重症	中等症	軽症	その他	搬送人員	割合
戸田市内病院	26	208	1,308	2,112		3,654	56.05%
蕨市内病院		9	66	59		134	2.06%
川口市内病院	15	189	428	422		1,054	16.17%
さいたま市内病院	2	70	256	202		530	8.13%
上記以外の 埼玉県内病院	1	32	159	95		287	4.40%
東京都内の病院	1	38	430	389		858	13.16%
県内・東京都 以外の病院			1	1		2	0.03%
合 計	45	546	2,648	3,280	0	6,519	

(9)診療科目搬送人員

令和4年中

	外科	整形外科	脳外科	内科	小児科	精神科	産婦人科	眼科	耳鼻咽喉科	泌尿器科	救命	その他	合計
人員	458	796	750	3,513	564	6	62	12	27	62	236	33	6,519
割合	7.03%	12.21%	11.50%	53.89%	8.65%	0.10%	0.95%	0.18%	0.41%	0.95%	3.62%	0.51%	

3. 救命講習実施状況

(1) 各救命講習件数及び受講者数

	普通講習	救命 星 I	普通講習	救命 肾Ⅱ	普通講習		上級講	救命 習		う入門 ース	普及員	員講習	小児 講		その 講	他の習	É	計
	講習 件数	受講 者数	講習 件数	受講 者数	講習 件数	受講 者数	講習 件数	受講 者数	講習 件数	受講 者数	講習 件数	受講 者数	講習 件数	受講 者数	講習 件数	受講 者数	講習 件数	受講 者数
平成30年	52	758	8	18	20	175	7	44	30	1,860	10	57			39	942	166	3,854
令和元年	50	587	6	36	19	211	2	38	33	2,178	8	44			38	912	156	4,006
令和 2年	10	37	1	1	6	40			3	195					7	114	27	387
令和 3年	16	58	1	1	10	32	4	5			6	32	21	139	39	425	97	692
令和 4年	38	230	2	2	19	70	4	12	20	248	13	76	5	65	27	705	128	1,408

(2)講習受講者内訳

修了証を発行する講習

(普通救命講習 I・Ⅱ・Ⅲ、上級救命講習、普及員講習) 令和 4 年中

				令和
	講習件数	受講者数	在住・右 市内在住	主勤状況 市内在勤
1月	3	13	10	3
2月	4	10	6	4
3月	1	5	4	1
4月	2	8	8	
5月	10	53	32	21
6月	8	46	31	15
7月	12	75	59	16
8月	7	25	21	4
9月	10	58	42	16
10月	5	25	21	4
11月	7	38	29	9
12月	7	34	32	2
合計	76	390	295	95

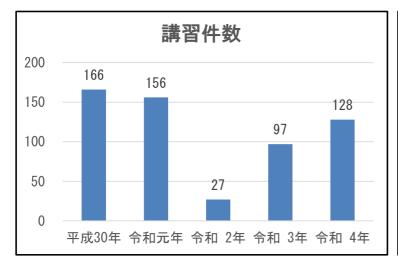
(3) 年代別講習受講状況

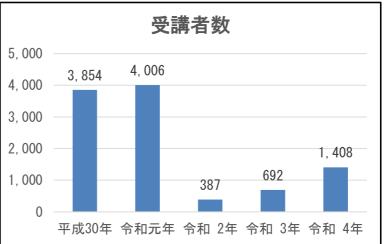
修了証を発行する講習

(普通救命講習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、上級救命講習、普及員講習)

令和4年中

	20歳未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	合計
1月		2	7	2	1	1		13
2月		4	2	3	1			10
3月				2	3			5
4月			2	4	2			8
5月	1	22	7	14	6	3		53
6月	2	13	8	14	9			46
7月	1	29	13	11	9	10	2	75
8月	4	3	2	10	5	1		25
9月	1	12	7	20	12	5	1	58
10月	1	5	4	4	9	1	1	25
11月			7	14	14	1	2	38
12月		2	1	8	20	2	1	34
合計	10	92	60	106	91	24	7	390





令和4年中の救命講習は、講習件数、受講者数ともに前年と比べ増加はしていますが、平成30年、令和元年と比べると減少しています。

主な要因は、新型コロナウイルス感染拡大を考慮し講習を中止したことや人数制限を行ったためです。今後においても、感染状況を考慮し講習人数の制限を行う等、感染防止対策を行い実施していきます。